

## ハロハロインターン修了レポート

### 【ハロハロインターンを通して得たこと・学んだこと】

私がハロハロインターンを通して学んだことは三点あります。

一点目に、「報連相」の大切さです。組織において、特に企業ではない団体において長期的ビジョン、短期的目標そして個人の目標を全員で共有することが大切であるということです。（企業ではすでに決まっている目標に対して全員で向かっていくものだと思うので）

特に前半のインターンでは少人数で全員が女性であったため意識しなくても阿吽の呼吸で共有できているところがありましたが、後半にかけてインターン制の数が増え個性が広がっていく中で“全員がどこまで理解していて何を共有しなければならないのか”を常に考え声を掛け合っていくことの大切さを学ばせてもらいました。この学びは今後の人生でも生かされていくと思います。

二点目に、人間の平等さです。月末ミーティングでのワークショップの場で「幸せとは？」についてディスカッションをした際にそれまで私は貧困地域と私たちでは幸せの価値観が違うものだと思いつつ無意識のうちに「貧富の差」を自分で作っているところがありました。しかしこのワークショップを通して「何が幸せなのか」お母さんたちに聞いてみようというスタツアなどに参加する中で「母親が子供に対して思う願い・幸せは万国共通なのだ」と学ぶことができました。この機会を通してパヤタス・エラブに通う意識や留学に対する意識が大きく変わりました。

三点目に、意識の大切さです。

FB 広報や外部でのセミナー参加では「一人一人がハロハロの顔なんだ」と意識することが組織において大切なのだと学ばせてもらいました。特に FB 広報では更新の積極性とレスポンスの良さが比例していることを感じました。

またインターン内では自分がどこまで当事者意識をもって組織の課題を見つけ改善していけるかが重要であることを学びました。

### 【ハロハロ代表・はるかさんへ】

マニライインターンとして7か月、日本事務局を含めると約1年間、本当にありがとうございました。責任感の低さからたくさんご迷惑をおかけすることもありましたが、ハロハロを通して学べたことがたくさんありました。また学ぶだけでなくハロハロを通してたくさんの方に出会うことができました。人生一度の留学をハロハロインターンとして活動することができ感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもハロハロで学んだこと、みんなから教えていただいたことを胸に目標に向かって努力し続けていきます。

本当にありがとうございました。

2017年3月22日

洲崎千恵

